

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	国際統計分類Ⅱ	
科目基礎情報					
開設学科	医療事務科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数	45時間
単位数	3単位			授業形態	講義
教科書/教材	診療情報管理士テキストⅣ/(株)日本病院会				
担当教員情報					
担当教員	安孫子　かおり		実務経験の有無・職種	有・診療情報管理士（指導者）	
学習目的					
人体構造（解剖生理）、医学各論等で学習した知識を生かし、国際統計分類Ⅰの学習と関連付けながら、ICD-10の疾病分類体系を学び、その特徴を踏まえて統計として正しい分類ができるよう理解を深めることを目的とする。					
到達目標					
退院時要約や死亡診断書等を用いて診療記録の記載内容を把握し、主傷病等の診断名および原死因の統計上必要な分類コードを正確に選択できる。					
教育方法等					
授業概要	授業では様々な疾病に対してICD-10を使用して、実際にコード付けを行う。 疾病にコードを付けるだけではなく、その疾病に要因、処置、治療法なども合わせて説明する。				
注意点	ICD=10の第3巻を引き、第1巻を確認してコーディングする。そして、第1巻で確認するときには、学んだ臨床医学の復習をするように心がける。また、ICD-10の構造も理解すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況により、内容が前後する場合がある。				
評価方法	種別	割合	備　考		
	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する		
	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～15回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	ガイダンス		各章の分類体系およびその特徴と留意事項を理解できる		
2回	感染症および寄生虫症の疾患		感染症および寄生虫症の疾患の疾病分類ができる		
3回	血液および造血液の疾患		血液および造血液の疾患の疾病分類ができる		
4回	内分泌、栄養および代謝疾患		内分泌、栄養および代謝疾患の疾病分類ができる		
5回	精神および行動の障害		精神および行動の障害の疾病分類ができる		
6回	神経系疾患		神経系疾患の疾病分類ができる		
7回	眼および附属器、耳および乳様突起の疾患		眼および附属器、耳および乳様突起の疾患の疾病分類ができる		
8回	循環器の疾患		循環器の疾患の疾病分類ができる		
9回	呼吸器の疾患		呼吸器の疾患の疾病分類ができる		
10回	消化器の疾患		消化器の疾患の疾病分類ができる		
11回	皮膚及び皮下組織の疾患		皮膚及び皮下組織の疾患の疾病分類ができる		
12回	筋骨格系及び結合組織の疾患		筋骨格系及び結合組織の疾患の疾病分類ができる		
13回	腎尿路及び生殖器系の疾患		腎尿路及び生殖器系の疾患の疾病分類ができる		
14回	新生物の疾患		新生物の疾病分類ができる		
15回	まとめ		これまでの授業の振り返り		